

# 第57回総会アンケート

学会総会参加者を対象に、当日アンケート用紙を配布して回収  
オンデマンド配信終了（5月末）までWEBでの回答を集めた。

第56回（東京、対面）

会員49名 非会員：23名 計72名

第55回（福井、WEB開催）

会員60名 非会員：12名 計72名

問1 会場：11名 WEB回答：30名 計41名

問2 会員：38名 非会員：3名

問3 特にどの内容が良かったと思われましたか？

	会員(38名)	非会員(3名)
特別講演	52.6 %	66.7 %
教育講演	47.4 %	66.7 %
シンポジウム	76.3 %	66.7%
一般口演	31.6 %	0.0 %
ポスター発表	21.1 %	0.0 %
ランチオンセミナー等	34.2 %	0.0 %

会員：医師27,管理栄養士2,薬剤師4、  
検査技師2,研究者1,会社員2

非会員：医師1,会社員1,不明1

会員：男性34、女性4（20代2, 30代  
4, 40代6, 50代10, 60代13,70代3）

非会員：男性3（30,40,50代 各1）

第56回 第55回とも、シンポジウ  
ムが良かったとの回答が75%

問4 今後も継続して学術集会に参加したいと思われませんか？

	会員	非会員
参加したい	94.7 %	100 %
参加継続が難しい	5.3 % (2名)	0 %

【理由と解決策】 (医師 60代男性、医師 70代男性)

- ・勤務で職場を離れられない
- ・オンラインの活用

参考：56回アンケートより

(57回に参加継続が難しい会員)

参加費や出張旅費の支出が難しい。関連研究の継続が難しい (研究者 50代女性 3回以下)

(57回に参加したい会員)

勤務体制などの理由で、職場を離れられない。育児や介護のため、自宅を離れられない  
⇒ 開催日時を平日ではなく休日にする, 中学生も入れたら良い (医師 50代女性 3回以下)

問5 今回鳥取での開催でしたが、例年東京以外の地方開催では参加者が減少します。東京での開催に比べて地方開催の良い点についてお聞かせください。

【会員】

- ・地方の特徴を楽しめる。会場が広い（医師 60代男性）
- ・新鮮な気持ちで懇親出来る（医師 60代男性）
- ・2年に1回地方で美味しいものを食べて学会員の皆様とお会いできるのは素晴らしい(医師 50代男性)
- ・訪れたことがないエリアに行くのは良い（医師 60代男性）
- ・宿泊が必要なので夕も落ち着いて話が聞ける（医師 60代女性）
- ・ポスター会場も講演会場も広い（薬剤師 60代女性）
- ・なかなか行けない場所に行ける（医師 50代男性）
- ・地域の取り組みが興味深い。普段行けない所に行ける。（医師 50代男性）
- ・地域の生活に触れることができる（医師 60代男性）
- ・今回は地元企業の協賛でトリゴネコーヒーなどが知れてよかった(管理栄養師 20代女性)
- ・特別感がある（検査技師 30代男性）
- ・観光や休暇になる。（医師 50代男性）（薬剤師 30代男性）
- ・旅行できる、旅行気分を味わえる（医師 40代男性)(医師 60代男性)(医師/研究者 50代男性)
- ・各地の名物が楽しめる（薬剤師/研究者 40代男性）
- ・地方の美味しいものも堪能できる（会社員 30代男性）（研究者 40代男性）
- ・観光や気分転換になるよい機会（医師 50代男性）
- ・学会参加のために特別に時間を設定したため、集中力が異なる。地域での取り組みなどの研究発表が聴講できる。（医師 50代男性）

続き

- ・参加者側としては、日頃の業務を離れて、旅行を兼ねて参加が可能である。
- 主催者側としては、地域の大学、医療施設が学会開催、発表を目標に研究を進めることで、研究や臨床の質の向上につながる。（医師 30代男性）
- ・地域の名跡・名産、雰囲気に触れられる。（医師 50代男性）
- ・地方の雰囲気を味わえること、**現地泊**になるので当日会場へのアクセスに時間がかからない、**学会に集中できる**。（医師 60代男性）
- ・**懇親会**等で、地元の名産品が味わえること（薬剤師/研究者 40代男性）
- ・周囲の観光（医師 40代男性）
- ・地方の文化などに触れることができる（医師 60代男性）
- ・近隣の会員は参加しやすくなる場合がある。（医師 60代男性）
- ・新鮮さや気分転換といった気持ちになれる。学会に集中できる。会場にいれば**研究者どおしのコミュニケーション**は取りやすい。東京だと、会場以外で知人やらお店やらいろいろあふれているから、つつい学会参加以外の分部に気持ちが傾いてしまわないか。今回、地方での開催もありエントリーしました。ありがとうございました。（研究者/会社員 50代男性）

### 【非会員】

- ・**旅行がてら参加**できる。楽しみが多い（医師 50代男性）
- ・アクセスの利便性が高いなら、地方の雰囲気も味わえて良い（60代男性）

問6 逆に改善が望ましい点についてお聞かせください。

【会員】

- ・非会員・パラメディカル会員の参加が難しい（医師 60代男性）
- ・地方から地方への移動はアクセスが悪く場所によっては移動だけで半日～1日かかる。東京など飛行機でも電車等でも直行・乗継なしが望ましい（医師 60代男性）
- ・やはりハイブリッド参加もできると良い。（医師 50代男性）
- ・タイムスケジュール：時間通りに終わると良い（管理栄養師 20代女性）
- ・東京以外でも、新幹線で行けるところだとありがたいです。（医師 50代男性）
- ・地方の場合、ウェブの普及が望ましいと思います。（検査技師 20代男性）
- ・エクスカージョンあればありがたい（医師 40代男性）
- ・交通の便。最終便の時間がぎりぎりになってしまう。（薬剤師 30代男性）
- ・2月末は大学の修士発表や入試対応と重なりやすいため、1から2週程度早い開催だと嬉しいです（薬剤師/研究者 40代男性）
- ・開催日程（医師 60代男性）
- ・もう少しアクセスのよい会場の選定は必要と思われる。（会社員 30代男性）
- ・遠い（研究者 40代男性）
- ・できれば新幹線等で移動できる範囲だとありがたい（医師 50代男性）
- ・特になし。良い学会でした（医師/研究者 50代男性）
- ・学会以外に訪問先を楽しむ時間的余裕が欲しい。（医師 50代男性）

続き

- ・ 地方開催の場合勤務や育児などで現地参加が困難な方が多いので、ハイブリッド型開催、またはオンライン対象の講演・発表を拡充。開催日程を平日(木曜日、金曜日)でなく土曜日、日曜日にと参加しやすくなるかと存じます。（医師 30代男性）
- ・ 関連学会との共同開催は考えても良いかと思えます。（医師 60代男性）
- ・ 交通アクセス（JRアクセス悪く、自家用車で行きました）（医師 50代男性）
- ・ 鳥取での学会は会場での運営も良く、学会自体に特に改善の要望はありません。ただ、どうしても移動に時間がかかったり、航空便やホテルの確保が希望どおりにできないことがあり得るという点があります。（医師 60代男性）
- ・ 交通の便がよければいいのですが・・・（医師 50代男性）
- ・ オンライン併用は今日では必須。そのうえで、地方でも、新幹線沿線など比較的交通の便の良い都市で行う。（医師 60代男性）

### 【非会員】

- ・ 複数の会場を用意してほしい（自由に選べる）（医師 50代男性）
- ・ プログラム冊子を全員に配布してほしい（医師 50代男性）
- ・ まずは参加人数を増やす施策を考えては？（60代男性）

## 問7 学術集会で聴講したい企画

### 【会員】

#### [テーマに関連]

- ・フレイル対策（医師 60代男性）
- ・痛風関節炎に関する企画（医師 60代男性）
- ・他の学会とのコラボ企画（医師 40代男性）
- ・創薬シンポ、産学シンポ 等（会社員 30代男性）
- ・異分野（ただし学術的：数学や物理や化学など・・・）の話（医師 50代男性）
- ・最近の海外の最先端研究の動向、若手研究者による学術企画、本学会との境界領域・関連領域の研究者から見た目線（医師 60代男性）
- ・遺伝統計学、マルチオミクスの尿酸代謝研究への応用、同研究におけるプログラミングのハンズオンセミナー。（医師 30代男性）

#### [方法に関連]

- ・臨床医向けの実践的なセミナー（医師 60代男性）
- ・実地医家（開業医）などに向けた、セミナーや生活習慣の改善指導についてなど、臨床的かつ実践的な内容の充実（医師 50代男性）
- ・尿酸値を考慮した食事の試食会あるいは調理の方法（医師 50代男性）
- ・痛風結節を検出するためのエコーのハンズオン講習会。など参加型の企画（医師 50代男性）

### 【非会員】

- ・合併症について（医師 50代男性）

## 問7 学術集会や学会への要望

### 【会員】

- ・参加者ネームカードの所属と名前が小さくてみえにくい。もっと大きくしてほしい(医師 60代男性)
- ・会場に無料WiFiを設置して欲しい。(医師 50代男性)
- ・認定をうけるための医師のポイントを薬剤師などの多職種への拡大(研究者/会社員 50代男性)
  
- ・若手会員の活躍(医師 60代男性)
- ・グラントの充実(医師 50代男性)
- ・基礎の研究を推進(医師 50代男性)

### 【非会員】

- ・なし